

平成19年度和歌山県工業技術センター所長（任期付職員）採用選考試験案内

和歌山県商工観光労働部商工政策局 産業支援課

〒640-8227 和歌山市西汀丁26 和歌山県経済センター4F

TEL 073-435-2567(直) FAX 073-424-1199

1 趣旨

時代に即応した工業技術センターの運営や組織の活性化と、マネジメント能力や広い視野を備えた管理職の役割を重視する観点から、柔軟な発想力や企画力、組織運営の手腕をもち、優れたリーダーシップと実行力のある人材を和歌山県工業技術センター所長として採用するため、公募による採用選考試験を実施する。

2 募集内容

和歌山県工業技術センター所長 1名

※ 選考試験の結果、合格者がいない場合もあります。

3 任期

2年

※ 更新する場合もあります。

4 受験資格

下記のすべての要件に該当すること。

(1) 企業、大学等において研究・技術開発業務及びそのマネジメント業務に15年以上の経験を有する者

(2) 次のいずれかに該当する人は受験できません。（イ～オは、地方公務員法第16条に規定する人）

ア 日本国籍を有しない人

イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

エ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

5 願書等の配布と出願手続

(1) 受験願書等の配布

受験願書等は、平成20年1月15日(火)から和歌山県商工観光労働部商工政策局産業支援課（和歌山市西汀丁26 和歌山県経済センター4F）又は和歌山県工業技術センター（和歌山市小倉60）において配布します。（配布の時間は午前9時から午後5時まで。ただし、土曜日、日曜日、祝日は除く。）

郵送で受験願書を請求する場合は、宛先を明記した返信用封筒（角形2号封筒＜24.0cm×33.2cm＞に140円切手を貼付したもの）を同封し、表面に「願書請求」と朱書してください。

請求先（〒640-8227）和歌山市西汀丁26 和歌山県経済センター4F
和歌山県商工観光労働部 産業支援課

なお、受験願書等は、次の和歌山県及び和歌山県工業技術センターホームページからダウンロードして使用することができます。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

<http://www.wakayama-kg.go.jp/>

(2) 出願手続

必要書類	<p>① 受験願書 様式1 ② 研究者・技術者としての経歴 様式2 ③ 主な業績（発表論文1点の写し添付） 様式3 ④ 応募動機書 様式4 ⑤ 自己アピール文 様式5 ⑥ 小論文 ⑦ 指定された課題について作成要領に従って作成してください。 返信用封筒1通（定形封筒に80円切手を貼り、郵便番号及びあて先を記入したもの。書類選考の結果を送付します。）</p>
出願方法	<p>必要書類は、すべて簡易書留で郵送してください。 ※ 封筒の表面に「願書在中」と朱書してください。</p> <p>〒640-8227 和歌山市西汀丁26 和歌山県経済センター4F 和歌山県商工観光労働部 産業支援課 TEL 073-435-2567</p>
出願期間	<p>平成20年1月15日(火)から平成20年2月15日(金)まで（必着） 上記期間内に到着した願書のみ有効です。</p>

6 試験日時・試験会場・合格者発表

試験	試験日時等	試験会場	合格者発表
第1次	書類選考	_____	平成20年2月下旬 受験者全員に郵送で合否を通知します。
第2次試験	平成20年2月25日(月) 詳細については、第1次試験合格通知の際にお知らせします。	第1次試験合格通知の際にお知らせします。	平成20年2月末日 第2次試験受験者全員に郵送で合否を通知します。

7 試験概要

第1次試験	書類選考 ・研究者・技術者としての経歴 ・主な業績 ・応募動機書 ・自己アピール文 ・小論文「私の考える公立試験研究機関の運営について」 (1,600字以内)
第2次試験	・面接

8 採用予定時期

平成20年4月1日付けで和歌山県工業技術センター所長として採用します。

9 給与等

採用時の給料月額は、393,300円から543,000円の範囲内で、学歴、経歴、業績等を考慮して決定されます。

このほか、職員の給与に関する条例の定めに従い、扶養手当、地域手当、住居手当、管理職手当(87,100円)、通勤手当、期末・勤勉手当(4.45か月分)等が支給されます。(平成20年1月1日現在)

10 その他の注意事項

- (1) 願書等提出されたものは、一切返却しません。
- (2) 願書等の作成に当たっては、記入要領等をよく読んでください。
- (4) 受験願書は手書きで作成し、それ以外の様式はワープロ、パソコン等で作成して下さい。
- (5) 受験申込手続が不備な場合には、受験できませんので注意してください。

《受験願書記入要領》

- 1 *欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。記載事項に不備・不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 黒のインク又は黒ボールペンで、もれなく記入してください。数字は算用数字を用い、ふりがなは、ひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄については、現住所を離れた場合に速やかに連絡できる場所を記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在、就労している勤務先を記入してください。

5 学歴欄の記入例

昭和45	3	○ 県立 ○ 高等学校	卒業
昭和49	3	△ 大学 △ 学部 △ 学科	卒業
昭和51	3	□ 大学大学院 □ 専攻科	修了

- 6 職歴欄は、今までの主な職歴（自営業を含み、短期のアルバイトは除く。）について職歴順に記入してください。

詳細な学歴・職歴等については様式2、様式3に記入してください。

(職歴欄の記入例)

昭和45	4	○ 株式会社入社	○業務に従事
昭和65	4	同社 △ 部 △ 課	課長代理△業務に従事
平成15	4	同社 □ 部 □ 課	課長 □業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、取得年も記入し、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。

様式 1

平成 19 年度和歌山県工業技術センター任期付職員採用選考試験受験願書

受験番号	*
------	---

(* 欄には何も記入しないでください。)

ふ 氏	り が	な 名	生 年 月 日	性 別	(写真欄) 写真は縦 5 c m、 横 4 c m 上半身 脱帽、正面向で 3 箇月以内に撮影 したもの。 また、写真の裏に 氏名記入後貼付の こと。
		印	年 月 日生 (満 歳)		
現住所 〒		(電話)			
連絡先 〒		(電話)			
勤務先 〒		(電話)			
住 所					
学歴 (高等学校卒業以降について、学部・学科及び修学区分まで記入してください。)					
年	月				
主な職歴 (会社名・官公庁名・所属部課・役職名・職務内容等)					
年	月				
資格・免許・特技等 (取得年も併せて記載してください。)					

(注) 黒のインク又は黒ボールペンで記入し、押印してください。
 欄が足りない場合は、別紙 (様式任意) に記入し、添付してください。
 詳細な学歴・職歴等については様式 2、様式 3 に記入してください。

様式2

氏名		受験番号	*
----	--	------	---

(*欄には何も記入しないでください。)

研究者、技術者としての経歴

(1) 大学等での経歴 (専攻分野、研究内容等)

(2) 企業での経歴 (主な研究、技術及びマネジメントに関する職歴、担当した業務内容)

注 この用紙1枚に記入してください

様式3

氏名		受験番号	*
----	--	------	---

(*欄には何も記入しないでください。)

主な業績

(1) 研究、技術に関するもの (発表論文サマリー、取得特許、製品化等の成果など)

* 主な発表論文1点の写しを添付下さい。

(2) マネジメントに関するもの (取り組んだ事柄、手法、成果など)

注 この用紙1枚に記入してください

様式4

氏名		受験番号	*
----	--	------	---

(*欄には何も記入しないでください。)

応募の動機

注 この用紙1枚に記入してください

様式5

氏 名		受験番号	*
-----	--	------	---

(*欄には何も記入しないでください。)

自己アピール

注 この用紙1枚に記入してください

小論文作成要領

- 1 「私の考える公立試験研究機関の運営について」というテーマで1,600字以内で論じてください。
- 2 用紙はA4版(日本工業規格)1枚で、縦置き・横書きとしてください。
明朝体、文字サイズ12.0です。
マージン 上端15mm以上、下端15mm以上、左端20mm、右端15mm
文字数 40字、行数 45行
- 3 論文作成に当たり、引用した論文・著作等があれば、最後に著書・著者名等を記載してください。(論文の字数には含めませんので、別紙として提出くださって結構です。)

(作成見本)

(用紙A4判)

テーマ：私の考える公立試験研究機関の運営について
氏名：

(1,600字)